

指導者にとってルールとは

(財)日本アイスホッケー連盟
レフェリー委員会

【ルールを学ぶ必要性】

◎指導者がルールを学ぶこと

→プレイヤーや関係者に、アイスホッケーは安全でスピーディーなスポーツであるということを認識させる

→試合中に質問する状況が減る。

＝時間のかからない円滑な運営ができる。



余計なストレスを減らす。

◎ルールの構成

1. 正しい用具の着用方法
2. オフィシャルの役割
3. フェイスオフの正しい手順・ポジション
4. アイシング・オフサイドの基準・解釈
5. ペナルティーの種類と程度・正しい氷上の人数
6. ペナルティーの基準・解釈
7. マナー・スポーツマンシップ

◎プレイヤーに対して指導すべきこと

→『3つの武器』を持って、プレイヤーは氷上で戦っている。

その『武器』とは何か？

→間違った『武器』の使用・活用方法を教えてはいけない



- 1.
- 2.
- 3.

◎ルールを正しく理解した時の効果は？

→よりよい『循環の法則』を生み出すことができる。

